

令和5年度「モリンガ」「もち麦」を中心とした農業振興及び健康促進事業

令和6年3月14日 徳島文理大学

2023.5.18 徳島文理大学×牟岐町 第一回ミーティング (場所：徳島文理大学) 学生14名

2023.6.8 第1回モリンガメニュー試作会 (場所；徳島文理大学) 学生21名

2023.6.25 産学官連携でモリンガの販売促進を行うため牟岐町訪問 学生17名

(場所：フレッシュフーズオオキタ、牟岐町海の総合文化センター、モリンガ畑、モラスコむぎ)

目的：牟岐町を知り、牟岐町産モリンガを使ったレシピ集の構想を練る。牟岐町職員・徳島県 南部総合県民局 地域創生防災部<美波>四国の右下発信担当職員、徳島県南部総合県民局農業支援センター職員・JAかいふ三協事業所所長、女性部の方々、農家の方々と交流を深める

1. 日 時：令和5年6月25日(日) 午前9時15分～午後5時20分

2. 参加者：食物栄養学科 もちっとむぎゅっとの会 16名

教授 中川利津代 実験助手 中西敦史

3. 内 容：

(1) フレッシュフーズオオキタの見学

(2) 牟岐町産モリンガを使った調理・試食、食味テスト、情報交換会

①モリンガ炒飯

②とり肉モリンガ唐揚げ

③モリンガハンバーグ、

④モリンガ入りミモザサラダ

⑤モリンガ入りピーナツバタークッキー

⑥モリンガとバナナのスムージー

(場所 牟岐町海の総合 文化センター)

(3) モリンガの農地の見学

(4) モラスコむぎの見学(9月実施予定の食のイベントの下見)

4. 学生の感想

・モリンガを初めて食べたが、調理方法の違いでスムージーは少しピリッとしたが、クセもなく美味しく食べることができた。

・農家の方達と一緒に調理できたことがすごく楽しくて美味しかった。

・生産者さんがモリンガをもっと作りたいと思えるような商品を開発したいと思いました。そしてもっと牟岐町の人たちの役に立ちたいと思いました。

・いろんな機関の人と触れ合い、授業で習ったつながりを実際に体験することができ、すごく勉強になった。

・普段かかわることのできない人たちと話したり、意見を聞いたりしたことで自分の知識や交友関係の幅を広げることができた。

・いつも話していない友達ともたくさん話すことができて楽しかった。

・牟岐町では、普段行かない所にも訪問できて海や山のきれいさを改めて感じる事ができた。



2023.8.4 第2回モリングメニュー試作会 学生19名

日時：令和5年8月4日（金）午前8時45分から午後2時

場所：ふれあい健康館2階 調理室

参加者：食物栄養学科 もちっとむぎゅつとの会 2年生9名 3年生10名

J Aかいふ牟岐事務所 正路進さん J Aかいふ女性部 溜口幸子さん

牟岐キャリアサポート 大西浩正さん、牟岐町 中山拓真さん

徳島文理大学 実験助手 中西、教授 中川

学生が、モリングを使った次の16種類のメニューを考案して試作しました。

- 1班 主菜:キッシュ、飲み物:かぼちゃのホットスムージー
- 2班 飲み物:スムージー
- 3班 主菜:餃子、デザート:ガトーショコラ
- 4班 主食:おにぎり、デザート:スコーン
- 5班 主菜:ホイル焼き
- 6班 主菜:焼きまんじゅう、デザート:シフォンケーキ
- 7班 副菜:おろしサラダ、デザート:わらび餅
- 8班 主食:モリングのピザトースト、副菜:モリングのカプレーゼ
- 9班 主食:リゾット、副菜:モリングマッシュポテトとスプラウトの生ハム巻き

メニューは非常にバラエティーに富んでいて、手軽に作れるものばかりでした。

みんなで試食し、「味について」、「モリングの量について」、「メニューの感想と改善点について」アンケートを取りました。その結果をもとに夏休みの間にメニューを再考して、9月中にメニューを作成し、そのメニューを基にJ Aかいふ女性部のみなさんが調理をしてくださることになっています。

味については次の5択の中から選んでチェックしました。(1)とっても美味しい、(2)まあまあ美味しい、(3)美味しくもまずくもない、(4)どちらかといえばまずい、(5)まずい

16メニューを平均すると、とっても美味しい77.1%、まあまあ美味しい19.3%ととっても評価が高かったです。





2023.9.19 三豊スーパーフーズ生産組合の視察に行ってきました！！ 学生2名

J Aかいふ女性部から声がかかり、もちっとむぎゅっとの会の代表者が三豊スーパーフーズ生産組合に視察に行きました。

日時：令和5年9月19日（火）午前9時30分から午後6時30分

参加者：モリンガ生産者 2名
J Aかいふ 1名
J Aかいふ牟岐女性部 2名
牟岐町役場 2名
美波農業支援センター 2名
徳島文理大学学生（もちっとむぎゅっとの会 〃員） 2名
徳島文理大学教員（中川） 1名

視察先：三豊スーパーフーズ生産組合、【道の駅】たからだの里さいた

視察内容：モリンガの生産・販売状況について、モリンガの加工品販売について

学生の感想：

◎初めてモリンガを見て、モリンガってこんなに大きくなるんだと思いました。私は苗のモリンガしか見たことなかったのでここまで成長するんだと驚きました。お話を聞いて、コンクリートの熱で大きくなったと聞いて勉強になりました。

他にもモリンガを育てようと思った理由や地域のことを思った取り組みに感動しました。いいものを作っても知ってもらえないと意味がないことを知って、伝え販売することの難しさを知りました。モリンガの飴やお茶はどれも食べやすく飲みやすく、美味しく栄養が摂れるモリンガの素晴らしさを改めて実感しました。（もちっとむぎゅっとの会 食物栄養学科2年 K.O.）

◎牟岐町のJAの方と香川県の三豊に行き、モリンガのことや地域おこしについて話を聞きました。人手不足の問題、余ってる土地の活用方法、モリンガの商品開発など地域の大きな問題をみんなで解決していく姿がとても印象的でした。もち麦の活動でもみんなと話し合い商品開発をし、学生主体で地域おこしをしていきたいと思いました。（もちっとむぎゅっとの会 食物栄養学科2年 S.A.）





2023.10.21 山城祭で、強風の中クロッフルと炊き込みご飯大盛況！ 学生 21 名

2023年10月20日（金）から22日（日）の3日間、第59回山城祭が徳島キャンパスにて開催されました。今年のテーマは、「発華 ～新時代開幕！我 咲く道となりて～」です。

2年生が中心になって、打ち合わせ・試作を何度もしました。3年生は健康ランドの合間に駆けつけてくれました。

キッチントレーラーも前日夕方にスタンバイ！

10月21日（土）の当日は、ついたても倒れてしまう程の強風でたくさんの禍を吹き飛ばしているかのような様子でした。

モリンガ入りクロッフル 220 個完売。モリンガともち麦入りは、なんと五升の下準備をしていたのが、昼過ぎに完売。一升五合炊き足したのも完売しました。

「炊き込みご飯も、クロッフルも、とても美味しかったです！クロッフルは時間経っても柔らかくてすごく美味しかったですよ。」の感想もいただき、来年もとの声上がるほど大盛況でした。学生へのアンケートの結果、楽しかった、満足した、来年も出店したいと回答した学生が9割と学生もとても満足していました。





"2023.10.30 11.1 とくしま SDGs シンポジウム、とくしま国際消費者フォーラム
(場所：JRとくしまホテルクレメント徳島) "もち麦、モリンガパウダー、ジェレなど展示

2023.11.3 モリンガメニューの写真撮り (場所：ふれあい健康館) 学生 18 名

2023.11.10 レシピ集用の集合写真撮影 (場所：徳島文理大学) 学生 28 名

2023.11.19 第 5 回牟岐町にぎわい産業祭に参加！ 学生 10 名

日時：令和 5 年 1 1 月 1 9 日 (日) 1 0 時 0 0 分～1 4 時 0 0 分

場所：牟岐町民体育館周辺

内容：もちっとむぎゅっとの会の活動報告

「もち麦」と「モリンガ製品」の販売

※モリンガ製品：モリンガ茶、モリンガパウダー、モリンガ入りチーズケーキ、モリンガ茶の試飲
とアンケート調査

70 個準備したモリンガ入りチーズケーキ (1 個 300 円) は、2 時間ほどで売り切れました。子ども連れのご家族に好評でした。

徳島大学建築サークル AUT、京都産業大学木原ゼミ、大阪公立大学松本ゼミの学生さんがブースに来てくださって交流を深めることができました。





牟岐の特産品即売
にぎわい産業祭

牟岐町川長の町民体育館
周辺で町にぎわい産業祭
（町観光協会主催）が開か
れ、大勢の家族連れらが訪
れた。

県内外の学生団体や町婦
人会など約30団体が出店し
た。JANかいふ女性部は町
産もち麦や、実生ゆずが入
ったポン酢風の調味料など
を販売。町など連携し、
もち麦を使ったレシピを考
案している徳島文理大食物
栄養学科の学生は、試食ア
イスを担当した。牟岐小6
年の和田千愛さん（11）は
「いろいろな店があって楽
しかった」。

祭りは、町のにぎわいづ
くりにつなげようと、観光
協会が各事業所に呼び掛け
て2019年に始まった。
今回は11月14日であった。

（島袋健太郎）

【紙面補装】山下直佑

会場者に試食を勧める徳島
文理大の学生（前列の2人）
牟岐町川長の町民体育館

徳島新聞

2013.11.30 他 もちっとむぎゅっとカフェの打ち合わせ会（場所：徳島文理大学） 学生 19 名

2023.12.17 食の博覧会に出店しました！ 学生 5 名

日時：12月17日(日)9:00~14:30

場所：「道の駅いたの」施設前広場（板野郡板野町川端中手崎 39 番地 5）

SDGs 視点での「食」の価値を創造し、徳島県 の豊かな「食」や魅力ある「食文化」を県内外に 向けて 発信していくことを目的のイベントです。

人間生活学部食物栄養学科もちっとむぎゅっとの会は、県南地域づくりキャンパス事業の一環として道の駅いたので実施される食の博覧会（主催：徳島県農林水産部もうかるブランド推進課）に出店しました。

もちっとむぎゅっとの会 4 員が、食物繊維豊富な牟岐町産もち麦、食物繊維・カルシウム・カリウム・鉄・ビタミンA豊富なモリンガパウダー等の販売を行いました。加えて、これらの食材で徳島県民に不足している栄養素が補給できることを情報発信しました。

学生からは、もち麦やモリンガパウダー、ゆず茶のことを多くの人に知ってもらい、購入していただくことができました。また、説明をする中で自分も勉強になった。また、地域の人や先輩といっぱい話せたて良かったの感想がよせられました。

2023.12.23 もちっとむぎゅっとカフェ開催（もち麦ごはん&シチュー、モリンガ入りガトーショコラ、モリンガ入りスムージー、牟岐町の特産品の販売）（場所：モラスコむぎ）



2023.12.23 牟岐町 モラスコむぎにもちっとむぎゅっとカフェ開店！ 学生13名

日時：令和5年12月23日(土) 11時30分から15時まで開店

場所：モラスコむぎ（海部郡牟岐町灘下浜辺198-1）

徳島文理大学食物栄養学会もちっとむぎゅっとの会が、「モラスコむぎ」で「もちっとむぎゅっとカフェ」をオープンさせました。

もち麦シチュー、モリンガ入りスムージー、モリンガ入りガトーショコラの提供とモリンガ茶の試飲、牟岐町の特産品の販売をしました。

前日から雪の影響もなく、もちっとむぎゅっとの会の学生は、早朝7時に大学を出発しました。開店時間に間に合うようにと、モラスコむぎに着くと早々と準備に取り掛かります。前もって、試作し、打ち合わせを重ねていたもので、準備もスムーズです。

開店と同時にたくさんのお客様が来てくださって大盛況です。

青い海が広角で見え、クリスマスの飾りつけがされ、クリスマス用のエプロンと帽子で接待する店内は、クリスマスのハッピームードでした。提供したお料理は、とってもおいしかったと大好評！





牟岐町の特産目指す農産物

モリンガ入り料理考案



モリンガパウダーを使ったスムージー（左）とガトーショコラ「牟岐町産のモリンガ」

栄養価が高く、牟岐町の特産品にするためJAかいふ牟岐事務所（同町）が栽培を進めている農産物「モリンガ」を知ってもらおうと、徳島文理大の学生がモリンガを使った料理を考案した。今月中にレシピ集を作り、町や大学のホームページ（HP）で公開する。調理方法を周知して食べてもらうことで、販路拡大を目指す。

考案したのは同大食物栄養学科の2、3年生14人。JAかいふ牟岐女性部が菓子を粉末にして販売している「モリンガパウダー」（30g入り1400円）を用いた。材料に混ぜ込んだり振りかけたりして、クッキーや唐揚げ、チャーハンなど16種類を作った。レシピ集は町のHPで2月上旬に、同大HPでは3月ごろに公開する予定だ。

住民の反応を見るため、

徳島文理大生14人 クッキー・唐揚げなど16種

昨年12月23日に同町産の資料館「モリスコむぎ」でスムージー（350円）とガトーショコラ（400円）を50個ずつ販売した。両方を食べた元木志穂さん（25）は「ほじょうい苦みど、ドリップとした辛みがうまく利いていておいしい」と満足そうだった。

モリンガは北インド原産の植物で、鉄分やマグネシウム、カルシウムなどを豊富に含む。「スーパーフード」として注目を集め、主に茶や青汁に加工される。JAかいふ牟岐事務所は2021年6月にモリンガの栽培を開始。22年春からパウダーの販売を始めたものの、住民から「使い方が分からない」との声が上がり、町産のもち麦で加工品の開発などをして同大食物栄養学科に、パウダーを使った料理の考案を町が依頼した。

学生の活動をサポートしている同学科の中川利津代教授は「モリンガには国民に不足しているカルシウムや食物繊維、鉄などの栄養素が豊富に含まれているので食べてほしい」。ガトーショコラなどを考えた3年の大森真悠さん（21）は「簡単においしく仕上がるので、日常的に使ってもらいたい」とPRしている。

（宮本大輔）

2024.2.12 エフエムびざん (B-FM791) で活動が放送されました！ 学生2名

B-f m徳島工芸村レインボースタジオで収録され、2024年2月12日（月曜日）

「B-STEP TALKING」という番組で放送されました。

徳島文理大学 もちっとむぎゅっとの会 3年生 大森 真悠さんと2年生 荒地 紗花さんが出演しました。

パーソナリティの和渕 倫代さんから、次の事を聞かれ2人は、明るく元気に答えていました。

- ① 徳島文理大学はどちらにありますか？
- ② 大森さん、荒地さんのご出身は？皆さんの専攻は？
- ③ 入部のきっかけは？
- ④ もちっとむぎゅっとの会の活動目的は？ 現在何名の部員がいますか？
- ⑤ 10月21日「大学祭」、11月19日「牟岐町にぎわい産業祭」、12月23日「もちっとむぎゅっとカフェ」ではどのようなことをされましたか？
- ⑥ それぞれが苦勞したところは？
- ⑦ 商品開発や販売でそれぞれがやりがいに感じることは？
- ⑧ これからチャレンジしてみたいことはありますか？
- ⑨ もちっとむぎゅっとの会の情報はどちらで見られますか？
- ⑩ リスナーへメッセージ



2024.2.15 令和5年度地域貢献活動リスタートフォーラムで活動を報告！ 学生2名

日時：令和6年2月15日（木）13時30分～16時15分

場所：徳島文理大学 アカンサスホール（2号館2階）

主催：とくしま産学官連携プラットフォーム・徳島県

内容：小林浩氏（リクルート進学総研所長）による基調講演「これからの地域で求められる大学の学びとは」と、徳島県内の学生によるフィールドワーク活動の成果発表を行いました。大森真悠さん・藤原美沙さん（人間生活学部食物栄養学科3年）による「牟岐町の特産品を活かした地域活性化事業－産学官の取り組み－」を発表しました。自分たちの専門性ををフィールドワークで活かし、地域活性化につながる活動（地域貢献）の大切さを改めて振り返る機会となりました。

2024. 2. 26 モリンガレシピ集が完成しました！ 学生 21 名

平成 5 年 5 月から、食物栄養学科「もちっとむぎゅっとの会」メンバー（学生）が 16 種類のモリンガを使ったレシピを考案し、改善してきました。今回、それらのレシピをレシピ集にまとめました。

モリンガは単一の素材であるものの幅広い栄養素を豊富に含んでいることから、栄養価の高い伝統的な素材として国際連合食糧農業機関（FAO）より子供などの栄養状態改善に利用を推奨されるほどです。国際連合食糧農業機関 web サイト（<http://www.fao.org/traditional-crops/moringa/en/>）

モリンガ 徳島県牟岐町で生産！

農薬・化学肥料不使用で、収穫から乾燥、その後の加工に至るまですべての工程を手作業で行っています。

モリンガパウダーの栄養

徳島県民の摂取量が少ない栄養素は、食物繊維、カルシウム、カリウム、ビタミンB1、ビタミンDです。モリンガパウダーに豊富に含まれるあるいは供給源になる栄養素は、食物繊維 カルシウム カリウム 鉄 ビタミンA ビタミンB1です。

モリンガパウダーで、徳島県民の摂取量が少ない栄養素を補給！

いろんな料理にモリンガパウダーをご利用いただき、いろんな味を楽しんで、不足している栄養素の補給につなげることができます。

牟岐町と徳島文理大学のホームページにレシピ集が掲載されています。

令和 5 年度

モリンガ レシピ集

徳島文理大学食物栄養学科
もちっとむぎゅっとの会 2024.2
作成

スーパー
フード!!

牟岐町 自己紹介

徳島県の南部に位置し、温暖な気候で、お米の生産が盛んに行われています。
牟岐町では2021年6月栽培が開始され、2022年春からパウダーの販売が始まりました。

もちっとむぎゅっとの会

2019年に牟岐町との連携を開始し、翌年に「もちっとむぎゅっとの会」を立ち上げました。
徳島文理大学食物栄養学科中川研究室に集まった学生（3年生11人、2年生10人）で牟岐町の地域活性化を目指して活動しています。

徳島文理大学
もちっとむぎゅっとの会のHP

モリンガ茶（焙煎）

モリンガパウダー

モリンガレシピ集は、こちらのURLをクリックしてごらんください。



<https://acrobat.adobe.com/id/urn:aaid:sc:AP:39dcb082-0607-449f-844c-2d60c5e6c7e3>



牟岐町の特産品を活かした 地域活性化事業

—産官学の取り組み—

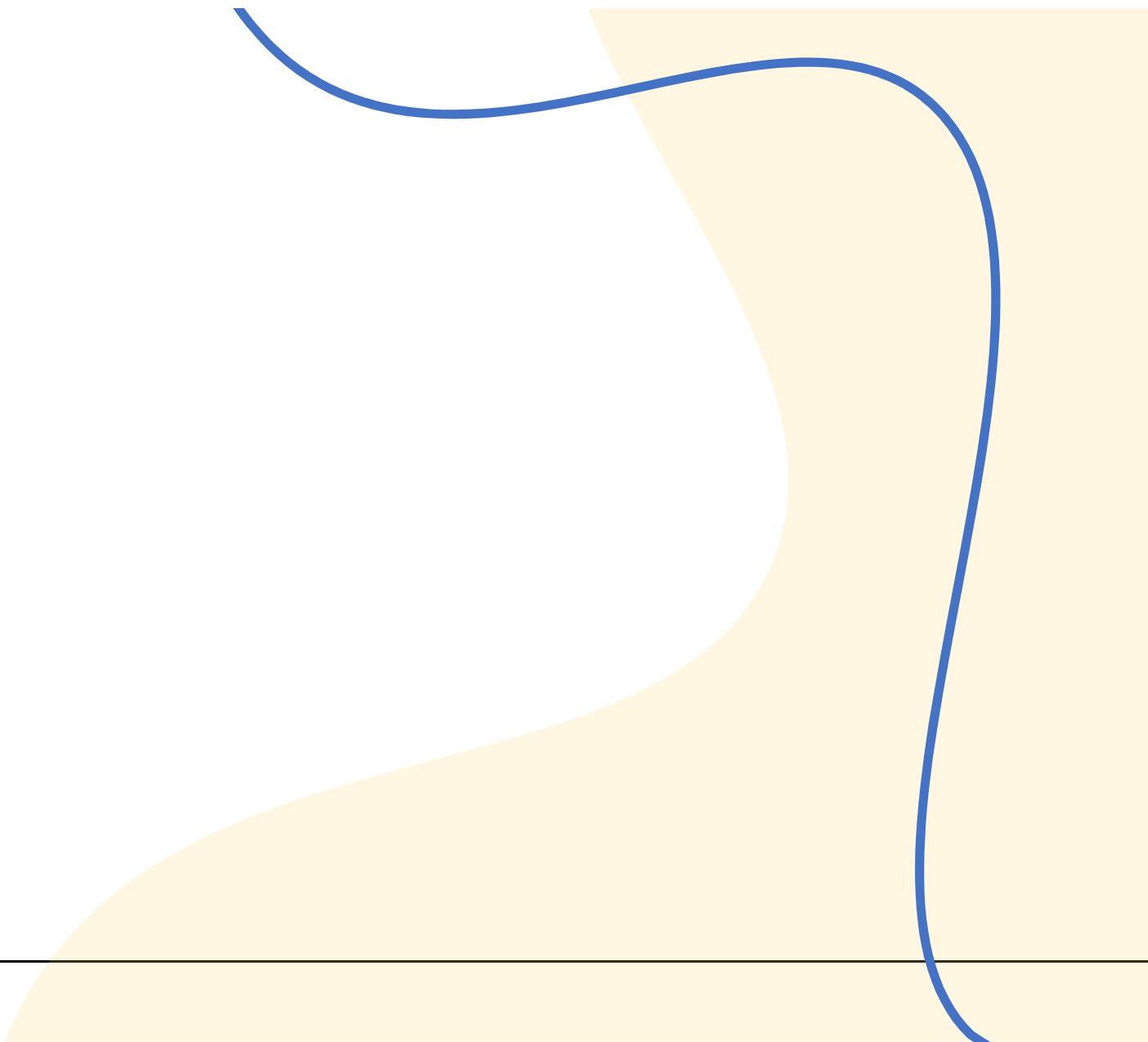
徳島文理大学 人間生活学部 食物栄養学科

大森真悠 藤原美紗

目次

- 1.はじめに
- 2.活動目的
- 3.活動内容
- 4.活動の成果
- 5.年間を通して学んだこと

はじめに



徳島文理大学食物栄養学科もちっとむぎゅっとの会

○平成30年度～

牟岐町役場、南部総合県民局、牟岐の農業を守る会、JAかいふ、亀井製麺所との産学官連携

○令和5年度～

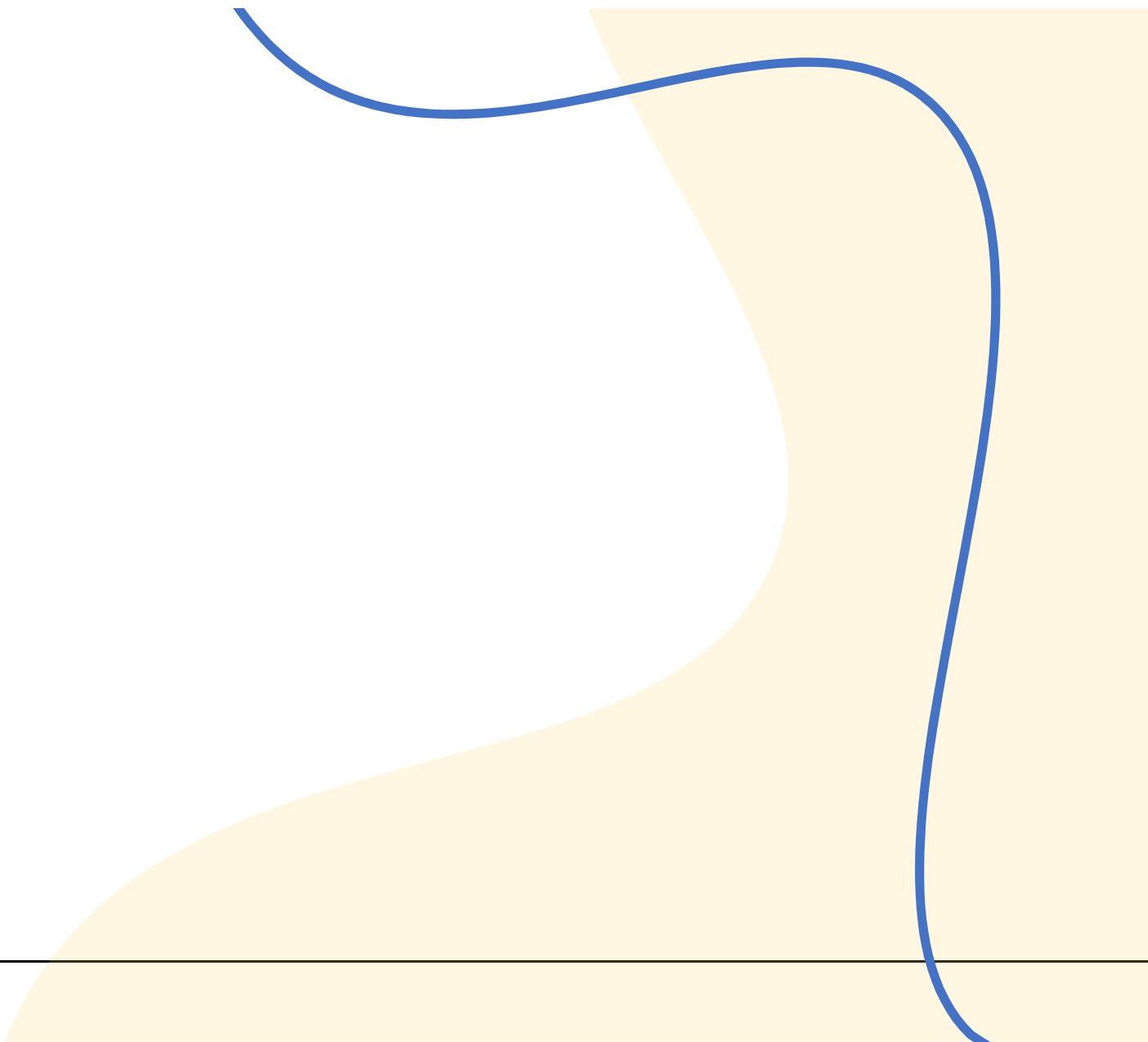
牟岐町役場、南部総合県民局、JAかいふ牟岐事務所（女性部）、地元農家の方々

○メンバー：食物栄養学科中川ゼミを中心にした有志

令和6年2月6日現在32名（4年生10名、3年生11名、2年生10名）



活動目的



●**牟岐町産もち麦、モリンガの消費推進**

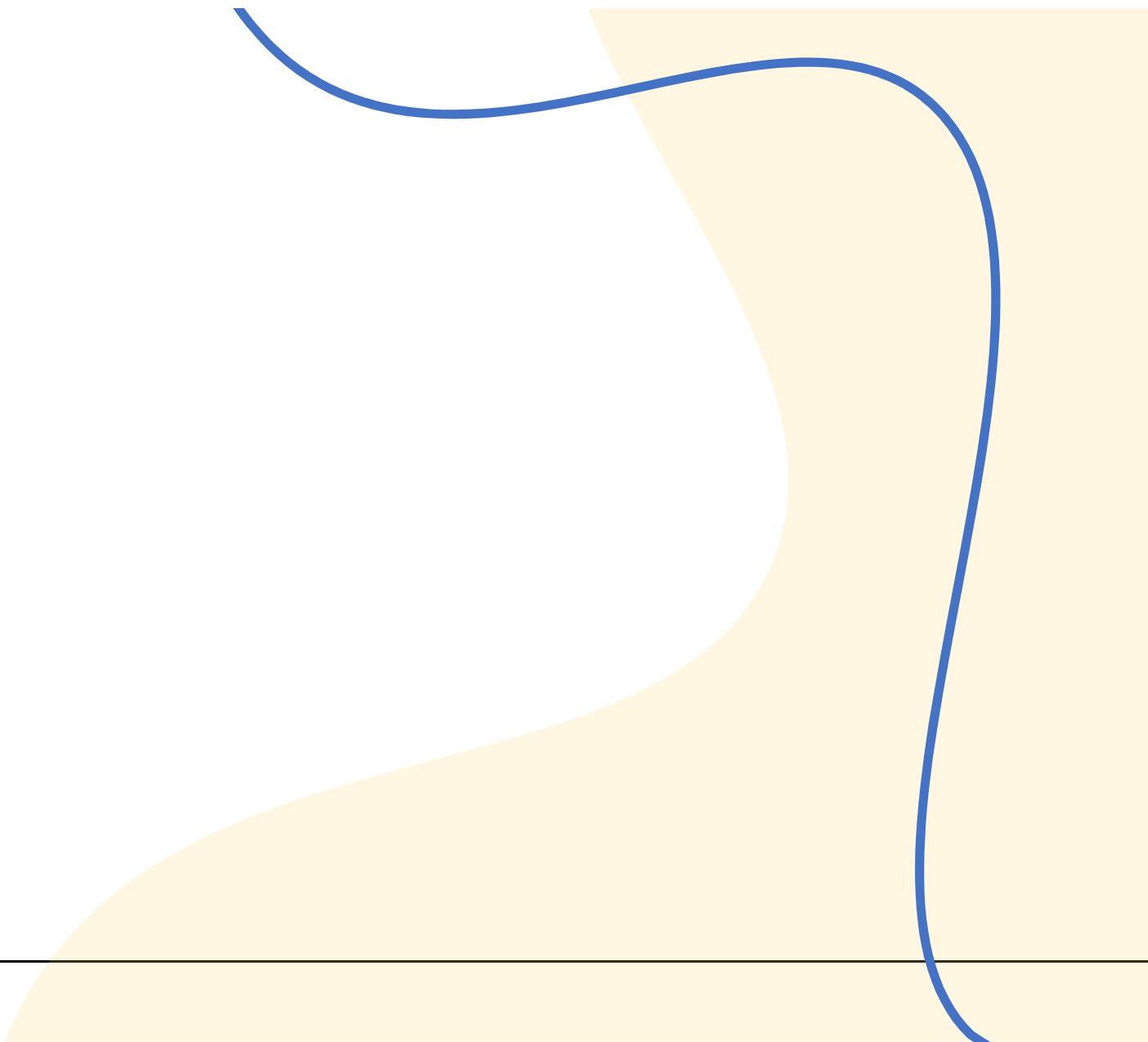
●**地域貢献**

●**牟岐町との関係人口の増加**

●**学生の人間力向上**



活動內容



活動内容（2022年）

5/16

・牟岐町訪問

8/1

・もち麦レシピ試作会

9/17

・株式会社オオキタと連携したもち麦レシピ開発

11/20

・産業祭

12/21

・FM眉山収録



モリンガとは

- 「奇跡の木」とも言われており、牟岐町で栽培されている。
- ビタミンA・B・Dが豊富に含まれており、徳島県民が摂取不足な食物繊維、カルシウムも豊富である。



活動内容（2023年）

6/8

・ モリンガ試食会

6/25

・ 牟岐町訪問

8/4

・ レシピ試作会

9/19

・ モリンガ勉強会

10/21

・ 大学祭

11/3

・ レシピ作成、写真撮り

11/21


・ 産業祭

12/23

・ もちっとむぎゅっとカフェ



イベントについて



大学祭

クロッフル200個（モリンガ使用）
炊き込みご飯6.5升（もち麦、モリンガ使用）
もち麦
モリンガ
その他特産品の販売



炊き込みご飯



クロッフル

大学祭を終えた学生の感想

本番までに何回もリーダーで話し合いを重ねてきたので、本番問題なくスムーズに行けて良かった。また、JAさんの人たちとも前よりも仲を深めることができたので良かった。

チームで商品を売り切ることができて嬉しかった。

最初は、完売するか心配だったが、想像以上に繁盛して良かった。

寒さもあり、温かい炊き込みご飯が人気だった。しかし、炊き込みご飯の担当が1人だったのもあり、食材の準備から炊き上がりまで時間がかかってしまい、お客様を待たせてしまった。担当を増やす、仕込みの量を多くする等、改善が必要だと感じた。

手伝いたいにも関わらず、2年生の動きの内容を全く知らない為、あまり手伝う事が出来なかった。活動自体は楽しかった。

産業祭での物品販売

- 産業祭でモリンガやもち麦の物品販売を行った。
- 他大学との交流、地域の方との交流



もちっとむぎゅっとカフェの開催

モラスコ牟岐で
もちっとむぎゅっとカフェを開催
(12/23)

シチュー、スムージー（各50食）
ガトーショコラ(48食) を販売



当日までの取り組み

検討・試作

カフェで提供するメニュー決定・試作

計画

工程表・役割分担

最終確認

計画内容が適切かどうか確認。学生・先生・牟岐町の方々に最終確認

当日

レシピ作成について



モリンガを使った試食会

モリンガを様々な料理に使用し、
レシピ作成の参考にした。



牟岐町訪問

モリンガを使った料理の
試食。
牟岐町の方々との交流。
牟岐町探索。



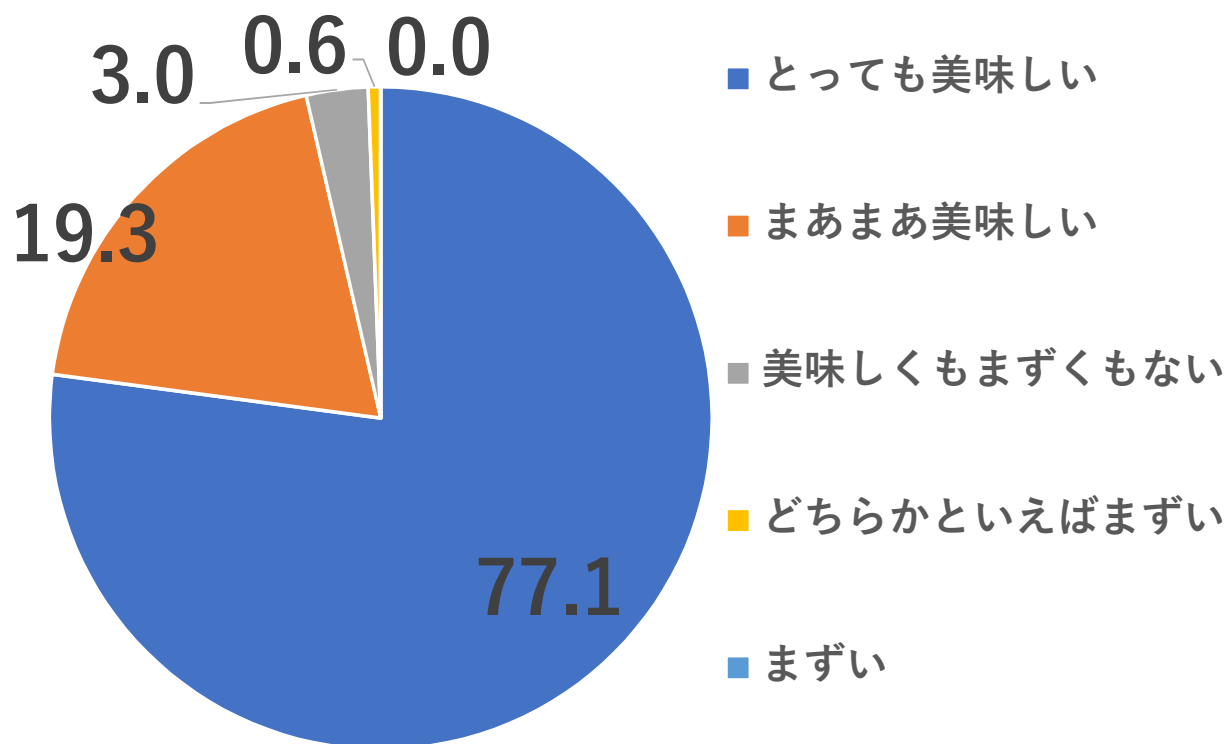
レシピ試作会

- 各班が作成したレシピにおいて、設定したモリングアの分量で美味しく出来上がるか検証するために試作会を行った。



レシピ試作会 アンケート（学生対象）

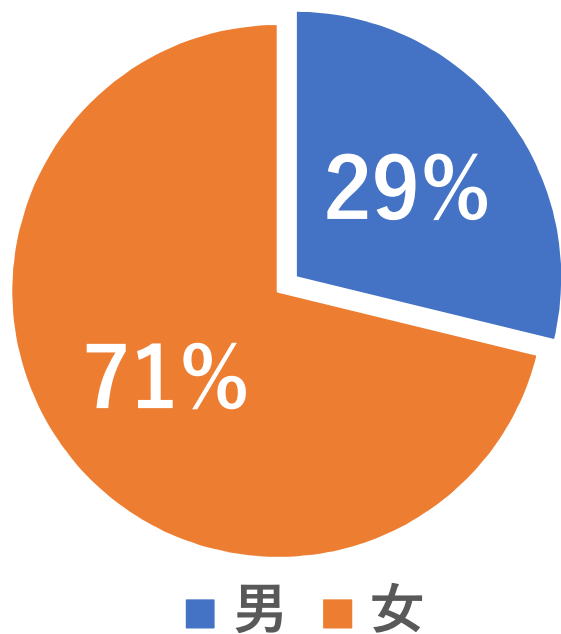
食味テスト結果（総合評価）



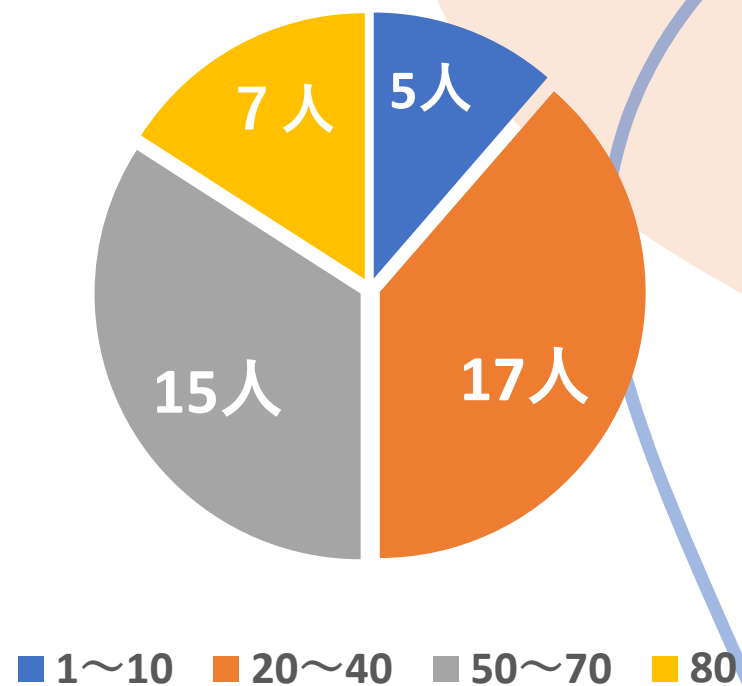
各班、工夫を凝らすことで
モリンガの苦みやにおいを軽
減できることに気付いた。

産業祭でのモリンガ茶試飲アンケート

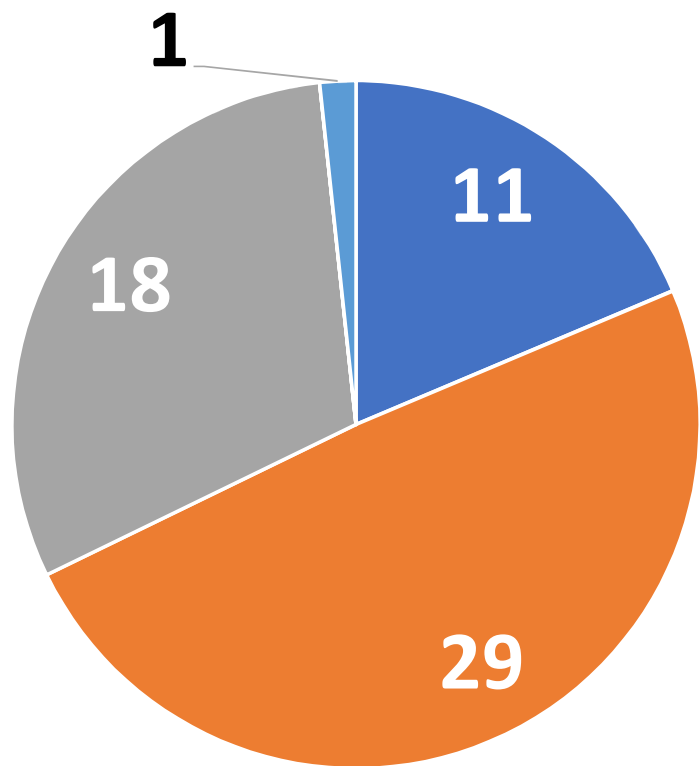
男女比



年齢層

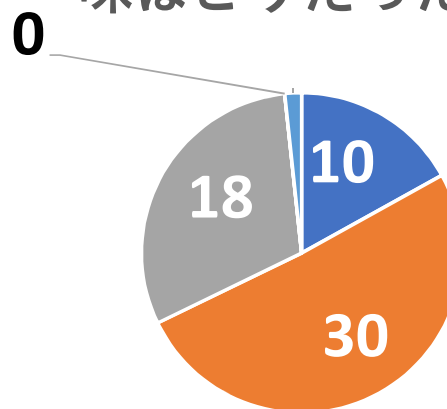


試飲した印象



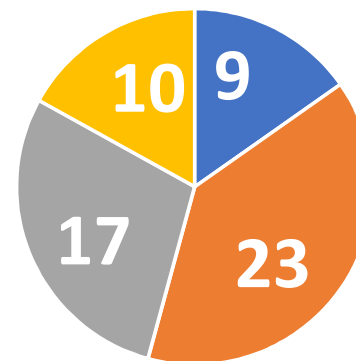
- 大変満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 大変不満

味はどうだったか



- 大変満足
- 満足
- 普通
- 不満
- 大変不満

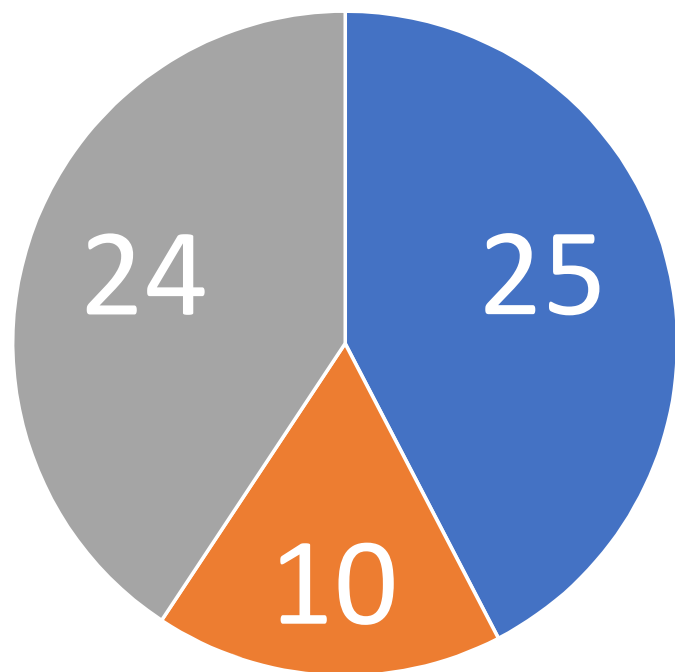
モリンガを感じる場所はあったか



- あった
- 少しあった
- あまりない
- 全くない

産業祭でのモリンガ茶試飲アンケート

販売していた場合買いたいと思うか



■ 思う ■ 思わない ■ どちらとも言えない

悪い印象

値段が少し高い
渋みが欲しい
喉に来る感じがした
草っぽさが残る
緑茶の方が好き
いまいち決め手に欠ける

良い印象

おいしい
優しい味
まるやか、和菓子に合いそう
パウダーは料理とお菓子に使いたい
効果があれば買いたい
カフェに置いていたら買いたい

レシピ試作 & 写真撮り

9組 16レシピを作成

主食 4品、主菜 3品、副菜 3品

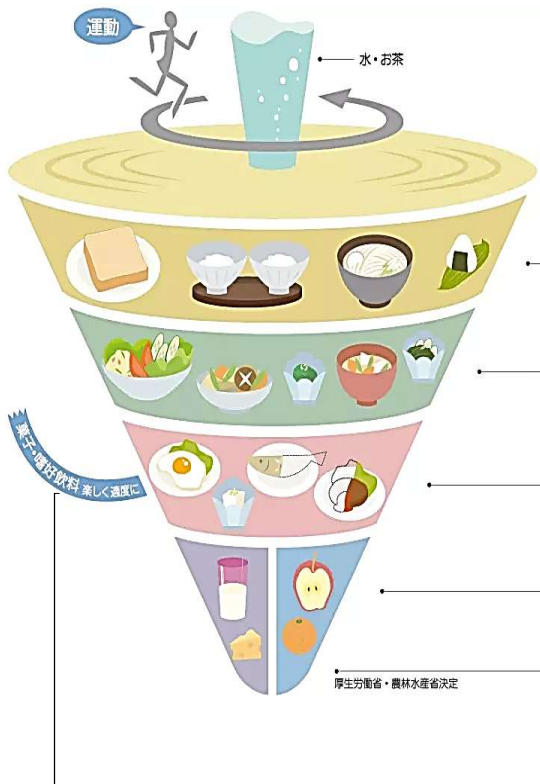
牛乳・乳製品 1品

果物 1品

デザート 4品



食事バランスガイドに掲載されている項目をすべて満たしている



主食	ジェノベーゼピザトースト、梅しそわかめおにぎり、モリンガチーズリゾット、モリンガ焼きまんじゅう
副菜	かぼちゃとリンゴのスムージー、さっぱりおろしサラダ、モリンガマッシュポテトとスプラウトの生ハム巻き
主菜	カプリキッシュ、モリンガ餃子、魚のホイル焼き
牛乳・乳製品	カプレーゼ
果物	グリーンスムージー
菓子・嗜好飲料	モリンガ入りガトーショコラ、モリンガスコーン、モリンガシフォンケーキ、とろっとお手軽わらび餅



モリンガ入りガトーショコラ

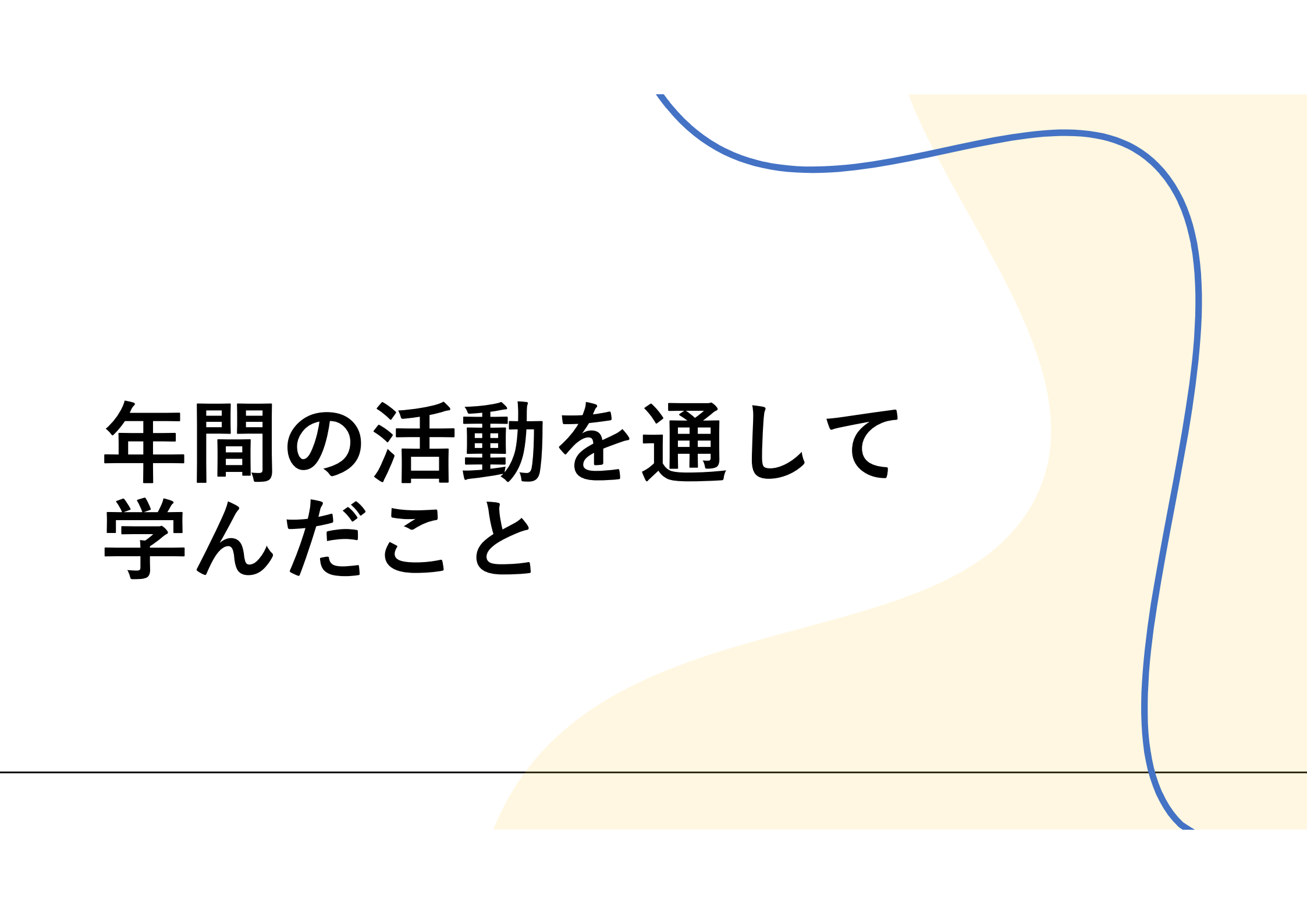


とろっとお手軽わらび餅



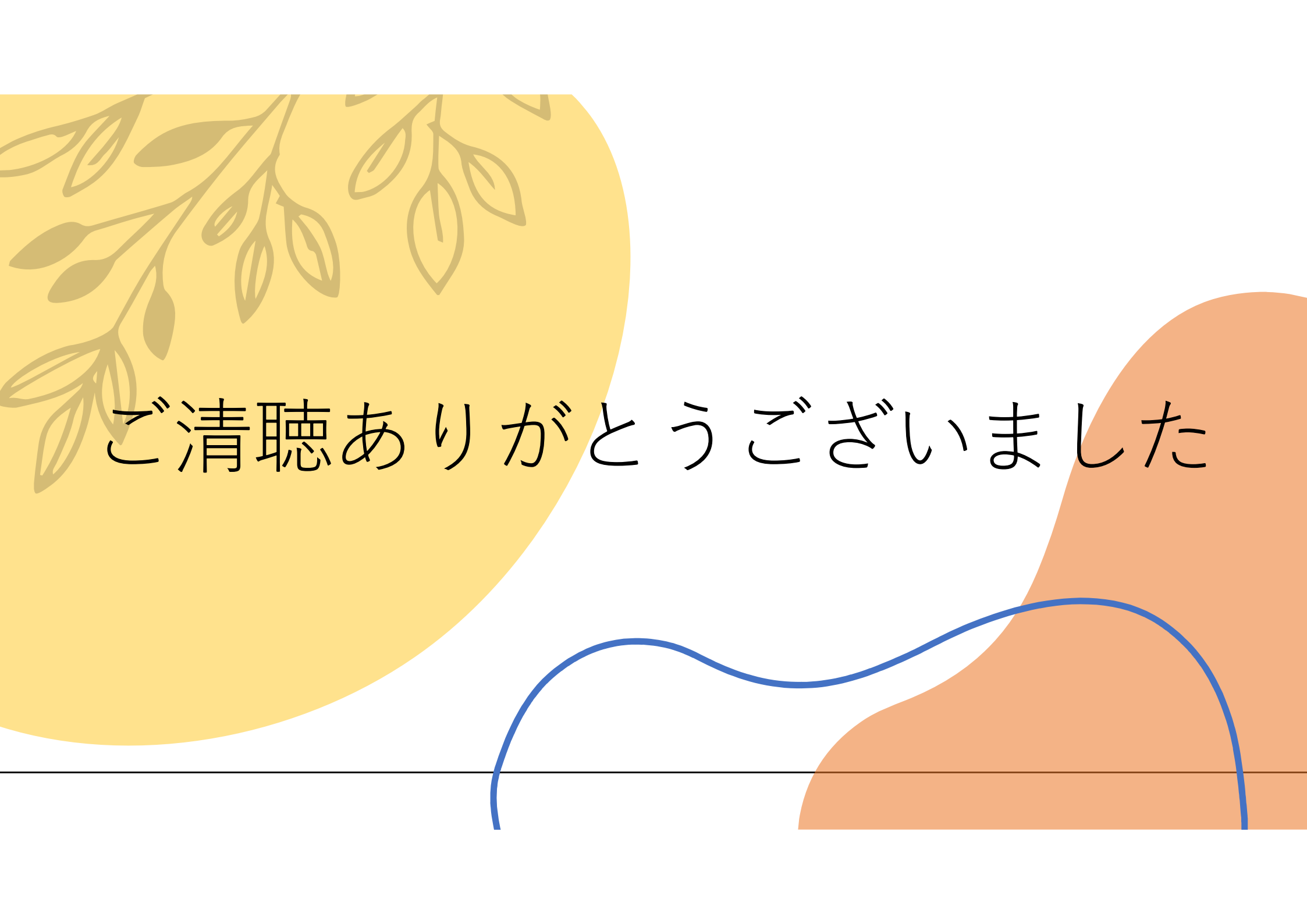
梅しそわかめおにぎり

- モリンガの味に好き嫌いが分かれていたため、味が濃い料理に使用すると受け入れてもらいやすかった。
- 牟岐町の魅力。
- 地域の方々との交流。
- 学生同士の関わり。
- 他大学との交流、地域の方との交流を通して、コミュニケーション能力が向上した。
- イベント関係者との信頼関係を事前に築くことの大切さ。
- 入念な計画を立てること、事前準備の大切さ。



年間の活動を通して
学んだこと

- チームで協力して事業を進めるためには信頼関係を築くことが大切だと学んだ。
- イベントに関して、事前に不安要素を無くすための入念な話し合いが重要だと学んだ。
- もちっとむぎゅっとの会に入ったことで、牟岐町の方々、他大学、学生間の関係が深まった。



ご清聴ありがとうございました